

農林水産政策研究所20年及び 「農林水産政策研究所レビュー」100号の歩み

	農林水産政策研究所20年の歩み	「農林水産政策研究所レビュー」100号の歩み
2001年	農業総合研究所から農林水産政策研究所に改組 霞が関分室を設置（郵政事業庁庁舎内）	「農林水産政策研究所レビュー」 創刊
2003年	中国農業科学院農業経済発展研究所、韓国農村経済研究院 と北東アジア農政研究フォーラムを設立	
2004年	霞が関分室の機能を強化するために、農林水産情勢分析セン ターを設置 霞が関分室が郵政公社建物（旧郵政事業庁庁舎）から中央 合同庁舎第2号館に移転	
2005年	北東アジア農政研究フォーラム第3回国際シンポジウム （初の日本開催） 外部の専門家9名を客員研究員（総合）として委嘱	
2007年	部室制から領域・チーム制へ移行し、国際領域、食料・環 境領域、農業・農村領域を設置 研究課題設定及び取りまとめ等において、行政部局との連 携を強化 「農林水産政策研究所政策研究基本方針」を策定 東京大学と教育研究指導等に関する協定書を締結	カラー印刷し、写真を多用する スタイルにリニューアル 
2008年	東北大学と教育研究指導等に関する協定書を締結	



西ヶ原本所庁舎



河津桜（西ヶ原本所庁舎から撮影）



亀井農林水産大臣が霞が関分室を
視察(2004年)



北東アジア農政研究フォーラム
第3回国際シンポジウム(2005年)



小泉武夫客員研究員による講演会
「大豆と日本人」(2006年)



西ヶ原本所近くの
旧古河庭園にて



東北大学と教育研究指導等
に関する協定書締結(2008年)

	農林水産政策研究所20年の歩み	「農林水産政策研究所レビュー」100号の歩み
	本所、霞が関分室ともに中央合同庁舎第4号館に移転	
2009年	農林水産政策科学研究委託事業を開始	
2010年		縦書きを横書きに変え、現在のスタイルになる
2011年	東日本大震災発生 震災対応特別プロジェクトを立ち上げ 定例研究会を再編し、研究成果報告会へ改変	発行回数が年4回（季刊）から年6回（隔月刊）に
2012年	中国農業部農村経済研究センターと研究交流に関する覚書締結 シンポジウム「東北地域の農山漁村の再生・活性化に向けて」を開催（岩手県盛岡市内）	「農林水産政策研究所レビュー」No.50を刊行
2013年	中国農業科学院農業経済発展研究所、韓国農村経済研究院と6次産業化に関する共同研究を開始	
2017年	農福連携をテーマとするシンポジウムを初めて開催	
2019年	食料・環境領域を食料領域に改称	
2020年	研究体制の強化に伴い、客員研究員（総合）を3名から7名に拡充 連携研究スキームによる研究を開始	
2021年		「農林水産政策研究所レビュー」No.100を刊行



中央合同庁舎第4号館へ
移転(2008年)



中央合同庁舎第4号館から
見る風景



「農福連携」シンポジウム—農業を通じた障害者就労、生活困窮者等の自立支援と農業・農村の活性化—(2017年)



移転後の図書館



シンポジウム「東北地域の農山漁村の再生・活性化に向けて」(2012年)



藤原辰史客員研究員による講演会「コロナ新時代の食と農の思想」で初となるオンライン講演会を開催(2020年)